

(様式)

## 会議等速報

令和2年9月2日

件名	令和2年度第1回鹿児島市障害者自立支援協議会	作成課	福祉部 障害福祉課
日時	令和2年8月18日(火)9時30分～11時30分		
場所	鹿児島市教育総合センター3階 青年会館第1～3研修室		
出席者	鹿児島市障害者自立支援協議会委員25名(5名欠席) (学識経験者、医療関係機関、障害者関係団体代表者、公募委員、市職員など)		
市出席者	委員：福祉部長、保健所長、教育部長 事務局：障害福祉課、保健支援課、母子保健課、学校教育課		
会次第	1 開会 2 会長・副会長選出 3 鹿児島市の障害者手帳所持者数 4 議事 (1)第四次鹿児島市障害者計画に基づく施策と実施状況等について (2)障害福祉計画第5期計画・障害児福祉計画第1期計画の実施状況等について (3)障害福祉計画第6期計画・障害児福祉計画第2期計画の策定について 5 各専門部会の報告について 6 閉会		
主な意見等	(○：委員、●：事務局)  4(1)第四次鹿児島市障害者計画に基づく施策と実施状況等について ○ 電車・バスの優先座席へ、ヘルプカードのシールを貼って頂いているが、アピール・啓発が弱いため、車内アナウンス等で「外見だけでは障害者に見えない人がいる」、「席を譲って頂きたい」などの一言があれば、より一層のヘルプカードの活用に繋がるのではないかと。 ○ 虐待相談件数の中で、実際に虐待と認定されて対応されたケースの数や中身は。 ⇒● 概ね3分の2ぐらいは虐待があったと記憶しており、ほとんどが心理的虐待である。  4(2)障害福祉計画第5期計画・障害児福祉計画第1期計画の実施状況等について ○ 成年後見制度が障害者の高齢化、障害者の親の高齢化という問題で、充実が必要な事業であると考えている。利用しやすい制度として充実を図って頂きたい。 ○ 地域活動支援センターについて、市の裁量でⅠ型・Ⅱ型・Ⅲ型の支援額が決まっているが、支援額を増やせないかと。 ○ 移動支援について、条件が精神障害の方に厳しいため、今後、精神障害の方々が使いやすいような在り方を検討して頂きたい。 ○ 就労移行支援事業所ごとの就労移行率の達成率が低いと感じる。就労支援に関する事業所ごとの質を高めるための話し合いの場を設けてはどうか。 ⇒● 就労関係は本協議会の課題の1つであると認識している。広域的な県を中心とした協議の場や、本市でも精神の部会のテーマとして協議はしているところだが、数字も伸びやなんているという現状も踏まえ、何らか検討したい。 ○ 手話通訳者・要約筆記者派遣事業について、元年度実績が計画を上回っているが、実際はまだまだ足りないという意見が出ている。 ⇒● この事業については各年度で実績が上がったり下がったりしており、見込みが取りづらいことから、計画では直近3カ年の平均値で据え置いている。新たな計画ではご意見を参考にさせて頂きたい。		

主な意見等

4 (3) 障害福祉計画第6期計画・障害児福祉計画第2期計画の策定について

- 平成30年度新設された日中サービス支援型のグループホームのサービスは、体制に対して赤字事業になるほど給付費が低い。新計画の基本的な考え方として、グループホーム等の充実が挙げられているため、市として独自の取組・方策があれば、課題である重度高齢化の方の地域移行が進むのではないか。
- ⇒● 日中サービス支援型は、設置要件等が厳しいことから市内でも1桁と実施事業所が少ない。参入して頂ける方法を市として検討させて頂きたい。
- 強度行動障害や高次脳機能障害を有する障害者に対する支援体制の充実や依存症対策の推進について新たに示されているが、対象者の把握の方法は。また、市の計画にどのような項目として盛り込むのか。
- 高次脳機能障害は、精神科病棟に入院されている方が多いが、治療は非常に困難。入院されずに地域で治療し、苦勞している家族もとても多いので、リサーチしながら、どのようなニーズがあるのかについて確認・対策をして頂きたい。
- ⇒● 強度行動障害の実態については啓発をしていながら、相談支援事業所の勉強会などを通じ取り組み方についても検討をしている。特に難しいのは、動ける強度行動障害という状況で、高齢者のねたきりとは違うことから、サポートをどのようにしていくのかという問題がある。  
計画に項目としてどのように盛り込んでいくかについては明言できないが、県と市の役割も確認しながら、素案を作成していきたい。

その他、全般について

- 協議会について、協議の回数が少ないのではないかと思います。協議会の内容を検討する部会等の存在があれば教えて頂きたい。
- ⇒● 回数については検討していくが、協議会の場で個別に「これは揉んでいきたい」となったものについては、行政として預かるとともに、各部会に渡して検討することによって、効率よくできればと考えている。
- 専門部会に難病に特化した部会がないため、立ち上げるようお願いしたい。
- ⇒● 関係課と連携しながら、不足していれば何らか検討させて頂きたい。